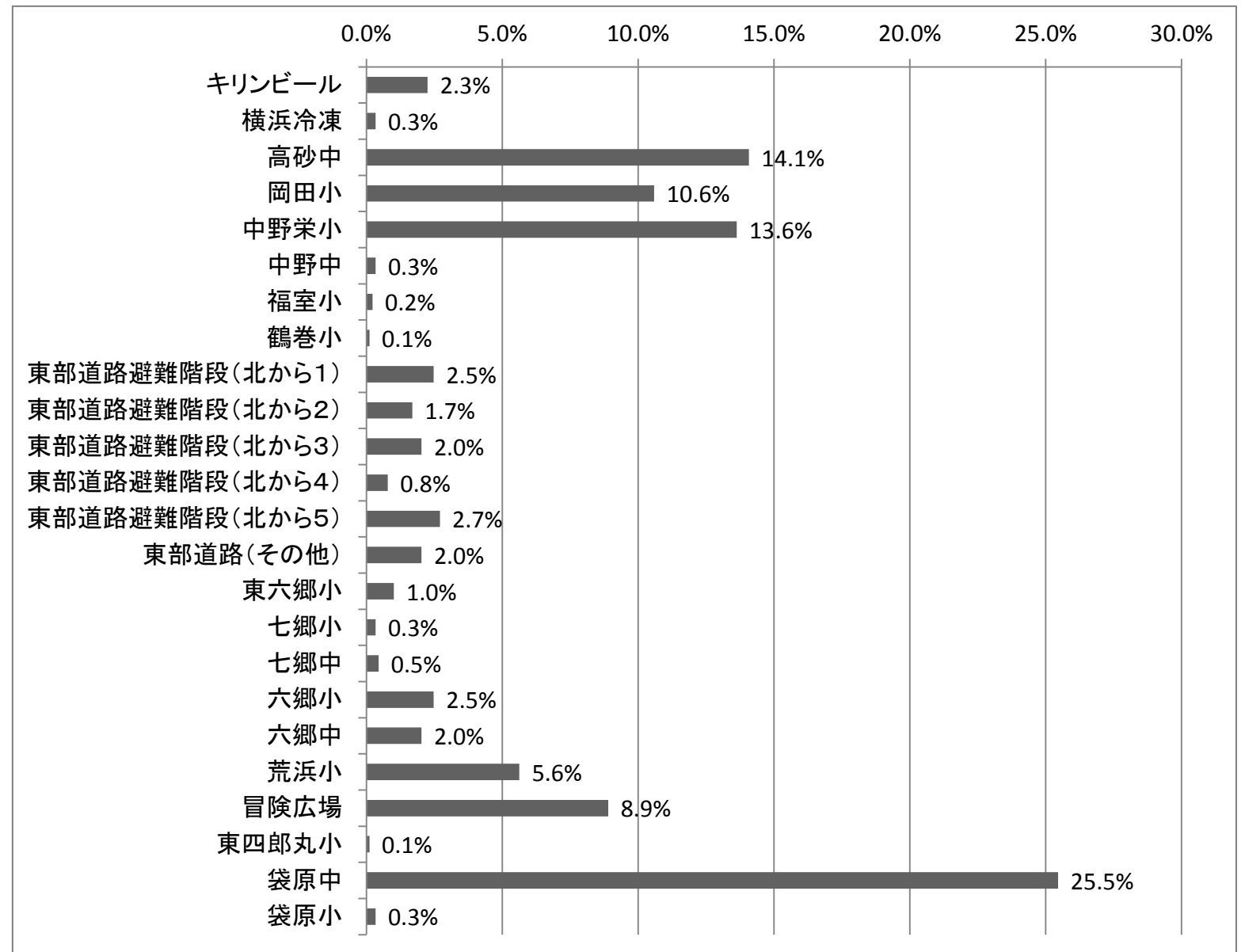


平成26年6月12日 仙台市総合防災訓練（津波避難訓練）
アンケート調査集計結果概要

■各避難場所における避難状況（N=888）

避難場所	人数	割合
キリンビール	20	2.3%
横浜冷凍	3	0.3%
高砂中	125	14.1%
岡田小	94	10.6%
中野栄小	121	13.6%
中野中	3	0.3%
福室小	2	0.2%
鶴巻小	1	0.1%
東部道路避難階段（北から1）	22	2.5%
東部道路避難階段（北から2）	15	1.7%
東部道路避難階段（北から3）	18	2.0%
東部道路避難階段（北から4）	7	0.8%
東部道路避難階段（北から5）	24	2.7%
東部道路（その他）	18	2.0%
東六郷小	9	1.0%
七郷小	3	0.3%
七郷中	4	0.5%
六郷小	22	2.5%
六郷中	18	2.0%
荒浜小	50	5.6%
冒険広場	79	8.9%
東四郎丸小	1	0.1%
袋原中	226	25.5%
袋原小	3	0.3%

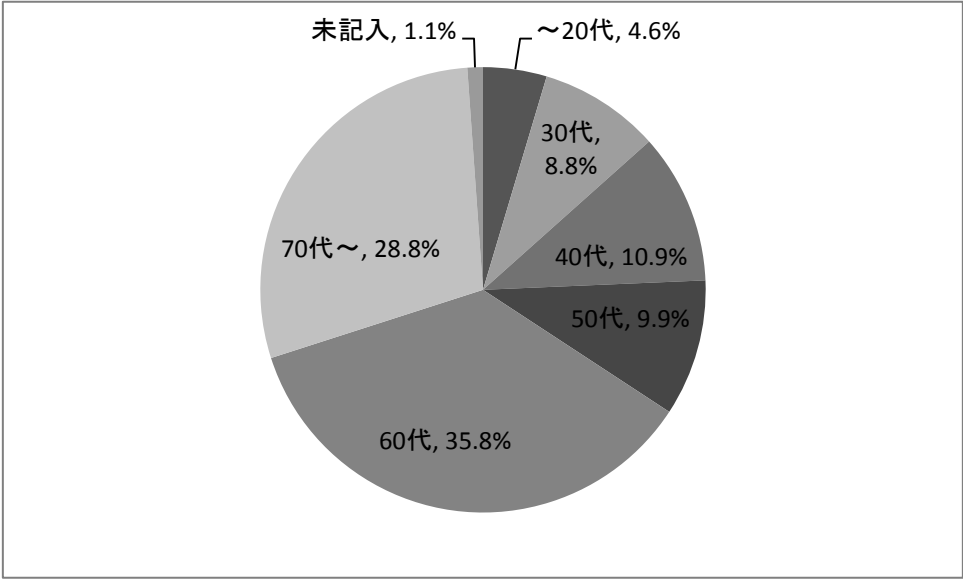


※ Nとは、その設問項目の回答数である。
 ※ アンケート調査票
 回収数：896票
 有効回答数：888票（全問未記入のまま提出された回答票を含まない数）

■回答者の構成 (N=888)

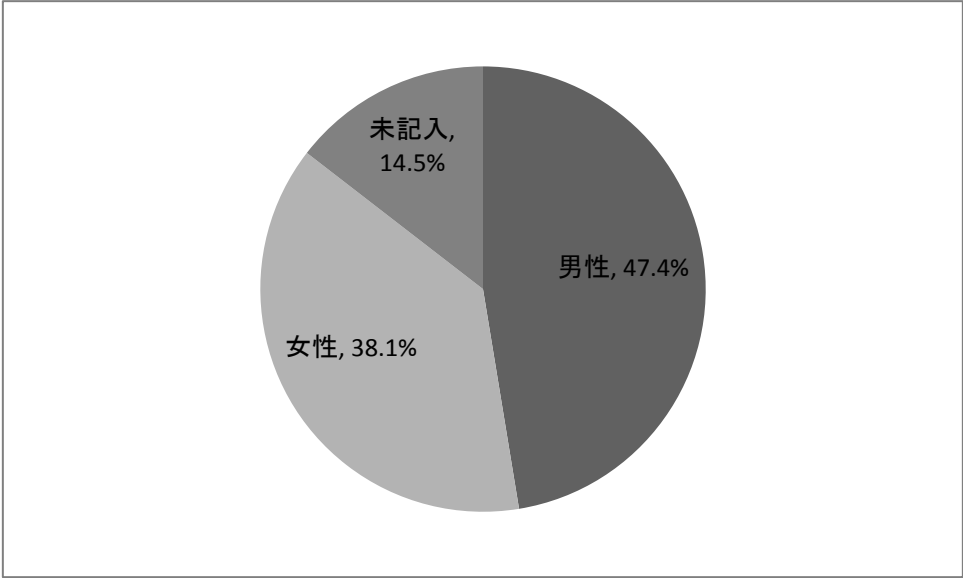
年代

	人数	割合
~20代	41	4.6%
30代	78	8.8%
40代	97	10.9%
50代	88	9.9%
60代	318	35.8%
70代~	256	28.8%
未記入	10	1.1%



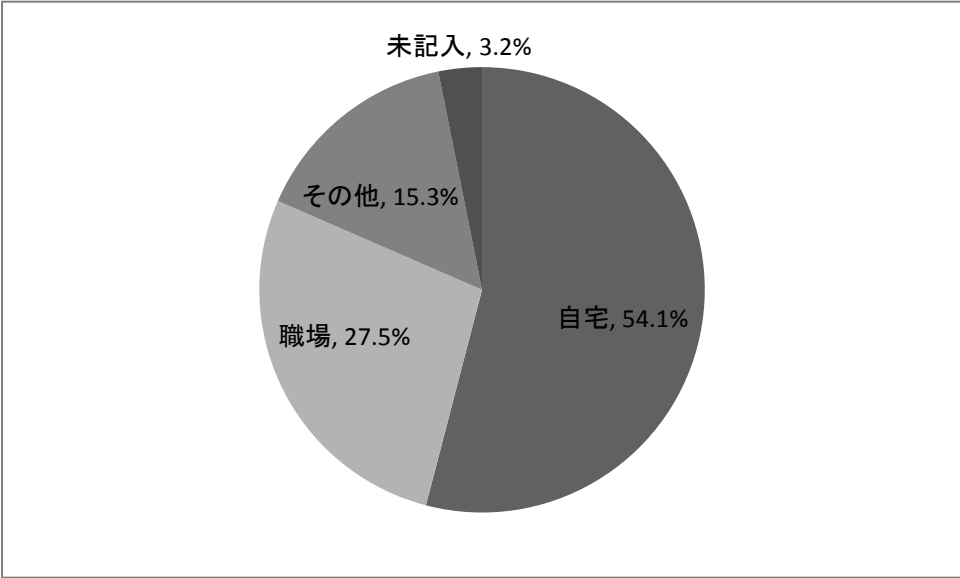
性別

	人数	割合
男性	421	47.4%
女性	338	38.1%
未記入	129	14.5%



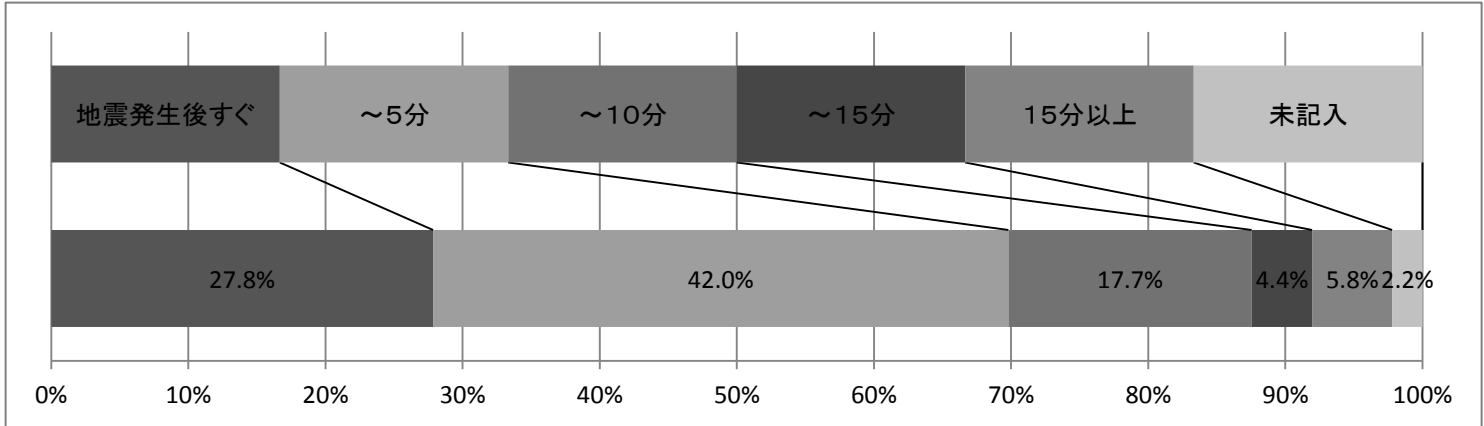
■地震発生時刻（8時30分）の所在（N=888）

	人数	割合
自宅	480	54.1%
職場	244	27.5%
その他	136	15.3%
未記入	28	3.2%



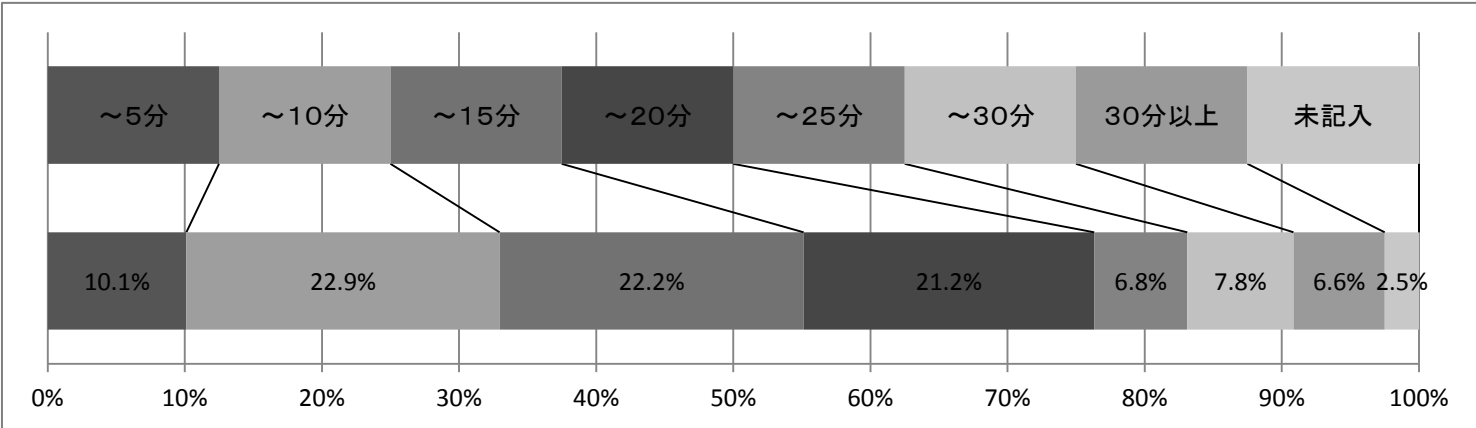
■地震発生時刻（8時30分）から避難開始までの所要時間（N=722（無効票166票を除く））

	人数	割合
地震発生後すぐ	201	27.8%
～5分	303	42.0%
～10分	128	17.7%
～15分	32	4.4%
15分～	42	5.8%
未記入	16	2.2%



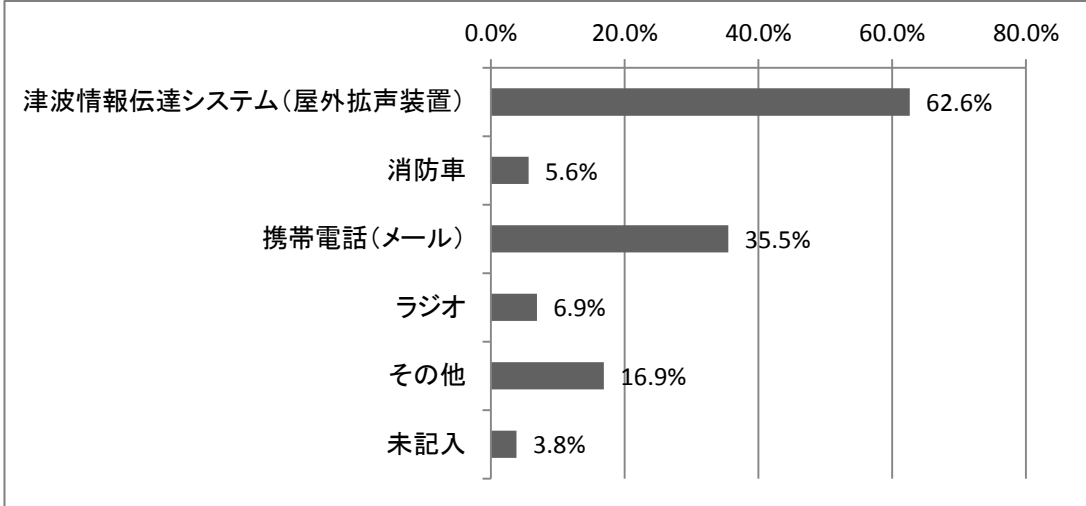
■地震発生時刻（8時30分）から避難場所へ到着するまでの所要時間（N=722（無効票166票を除く））

	人数	割合
～5分	73	10.1%
～10分	165	22.9%
～15分	160	22.2%
～20分	153	21.2%
～25分	49	6.8%
～30分	56	7.8%
～35分	23	3.2%
～40分	17	2.4%
～45分	3	0.4%
～50分	2	0.3%
～55分	1	0.1%
～60分	1	0.1%
60分～	1	0.1%
未記入	18	2.5%



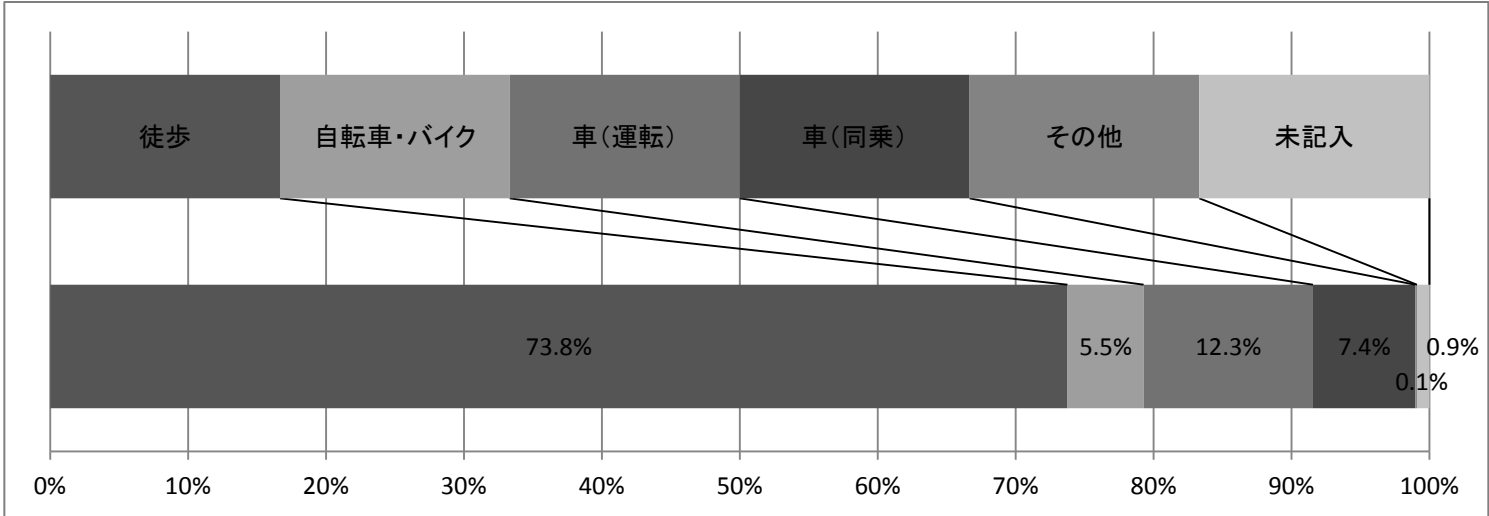
■訓練における大津波警報（津波情報）の入手手段（N=888）
（複数回答）

	人数	割合
津波情報伝達システム（屋外拡声装置）	556	62.6%
消防車	50	5.6%
携帯電話（メール）	315	35.5%
ラジオ	61	6.9%
その他	150	16.9%
未記入	34	3.8%



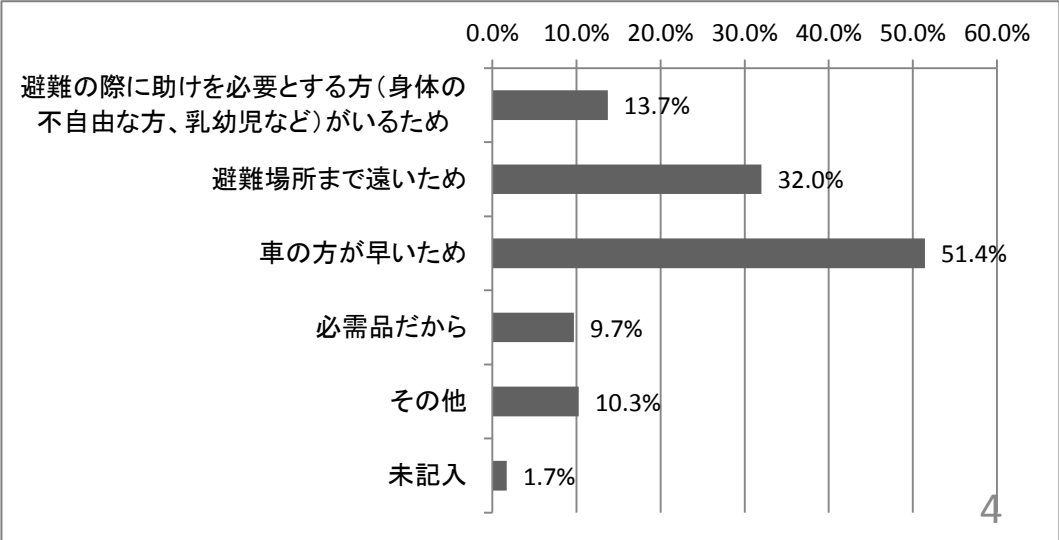
■避難手段（N=888）

	人数	割合
徒歩	655	73.8%
自転車・バイク	49	5.5%
車（運転）	109	12.3%
車（同乗）	66	7.4%
その他	1	0.1%
未記入	8	0.9%



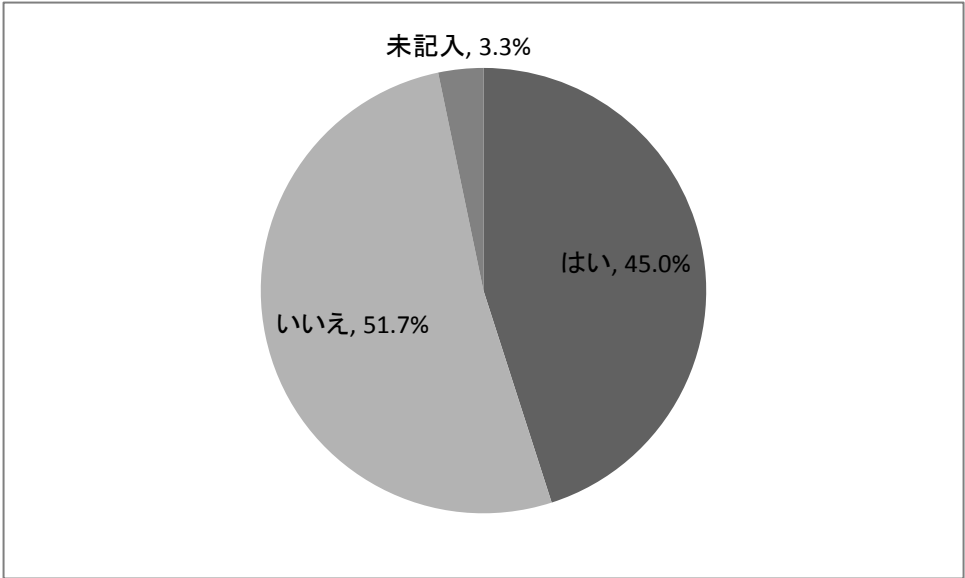
■（前問で「車」を選んだ方）車の選択理由（N=175）
（複数回答）

	人数	割合
避難の際に助けを必要とする方（身体の不自由な方、乳幼児など）がいるため	24	13.7%
避難場所まで遠いため	56	32.0%
車の方が早いため	90	51.4%
必需品だから	17	9.7%
その他	18	10.3%
未記入	3	1.7%



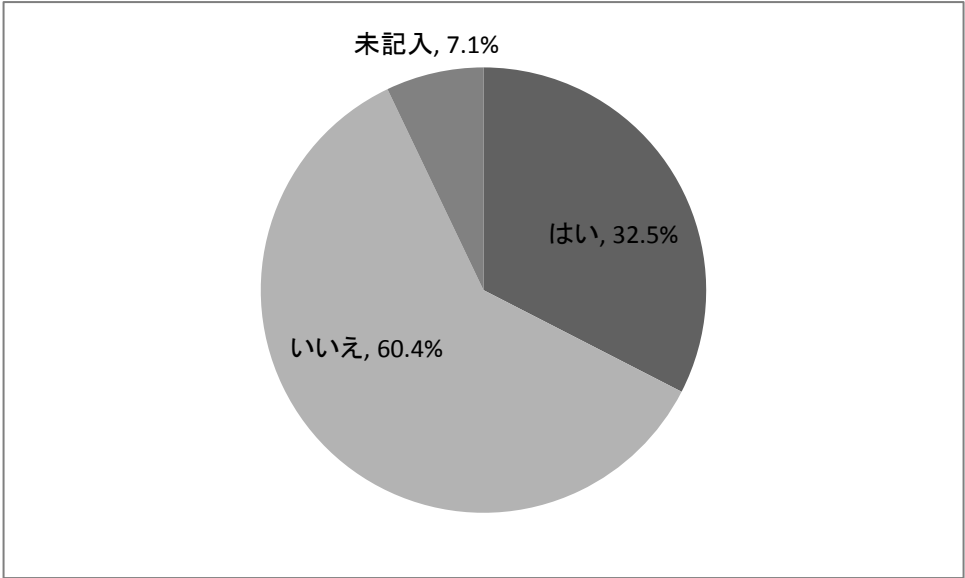
■近隣への声かけの有無 (N=888)

	人数	割合
はい	400	45.0%
いいえ	459	51.7%
未記入	29	3.3%



■近隣からの声かけの有無 (N=888)

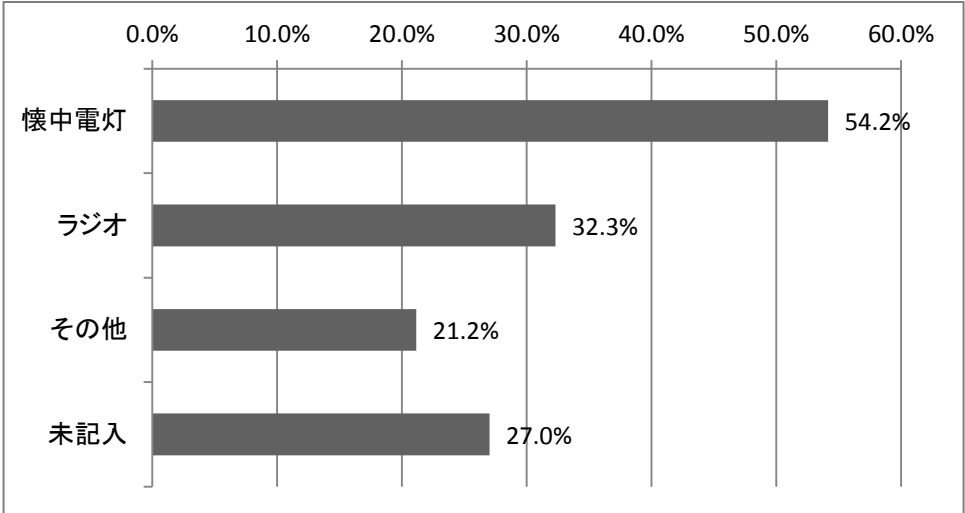
	人数	割合
はい	289	32.5%
いいえ	536	60.4%
未記入	63	7.1%



■夜間発災想定所持物 (N=888)

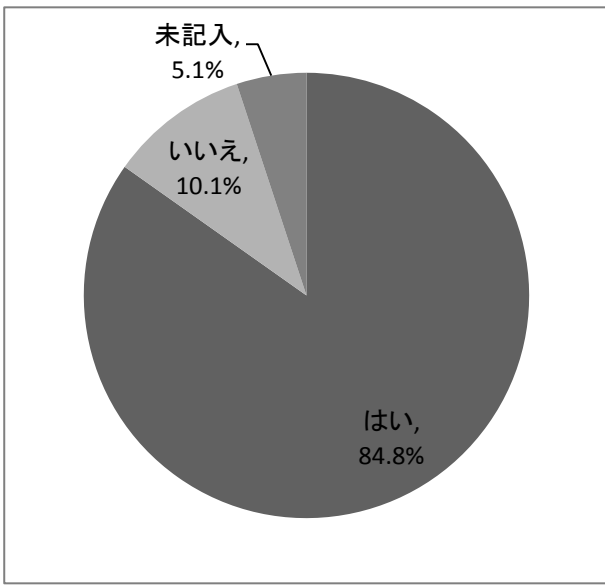
(複数回答)

	人数	割合
懐中電灯	481	54.2%
ラジオ	287	32.3%
その他	188	21.2%
未記入	240	27.0%



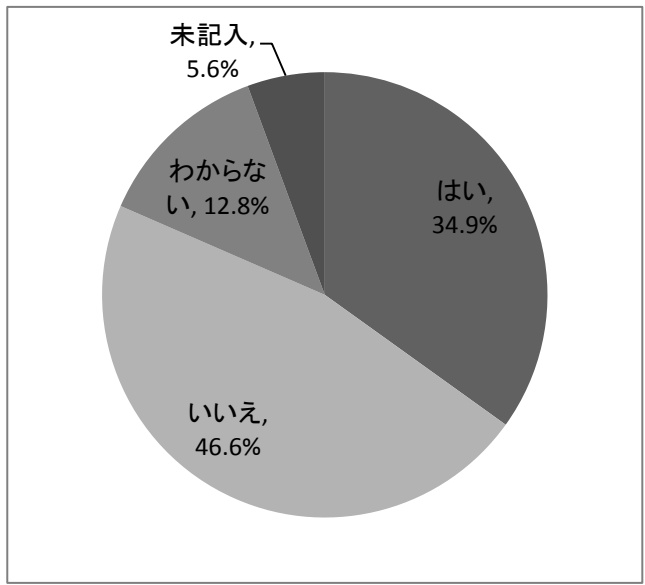
■避難場所を決めているか (N=888)

	人数	割合
はい	753	84.8%
いいえ	90	10.1%
未記入	45	5.1%



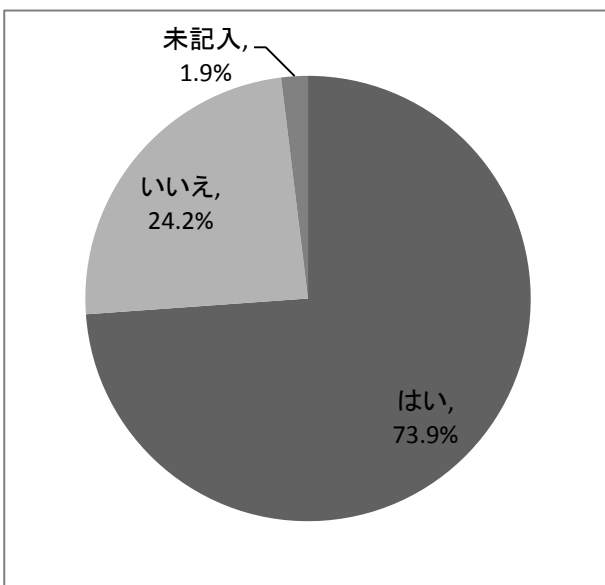
■近隣における避難困難者の有無 (N=888)

	人数	割合
はい	310	34.9%
いいえ	414	46.6%
わからない	114	12.8%
未記入	50	5.6%



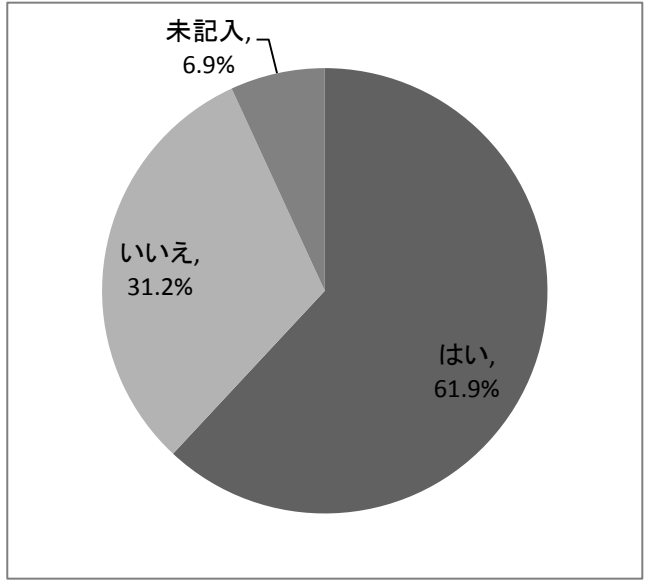
■(前問で「はい」を選んだ方) 避難支援方法を決めているか (N=310)

	人数	割合
はい	229	73.9%
いいえ	75	24.2%
未記入	6	1.9%



■非常用持出袋の用意の有無 (N=888)

	人数	割合
はい	550	61.9%
いいえ	277	31.2%
未記入	61	6.9%



■訓練についての感想や意見（N=193） <抜粋>

<訓練内容>

- ルールの確認や避難場所へのルート確認等ができて大変良かったと思います。
- マニュアルを読んでいましたが、実際に参加してみると、色々な面で気がつくことがあり、有効でした。もっと時間が掛かるとは思いますが、次回のめやすができました。
- 災害が発生した場合の心構えを再認識するうえで重要な訓練と考えます。亡くなられた方々に対する責任として今後も機会あるごとに参加したい。
- 今回は車での移動でしたが、実際は徒歩になると思うので、避難棟に到着するまでには、かなりの時間を要すると思いました。短時間で全員の安否確認を行うには、日々入れ替わる作業員への災害時の対応等の指導をかかさず行うことが大切だと実感しました。
- 犬と一緒に連れてきたが、犬を避難させる場所がない。犬はどうしたらいいのか？
- 防災無線の音声が良く聞きとれなかった。
- 夜間という想定は難しい。夜間だったら家に居る人もちがうし、男の人がいるのといないのでは手間が違う。
- 訓練時間について、一長一短あるが休日のほうが参加人数が多くなると思います。

<避難経路・手段等>

- いつも車で移動しているため、徒歩で避難したことがなく近道が分からなかった。
- 高齢者や足の不自由な方への避難方法や場所など検討を要する。町内会単位で対策の検討が必要。
- 避難場所への案内板がない。
- 来る時、産業道路、45号線があり、車に注意が必要。
- 車道の脇に歩道がありますが、幅がせまく、両脇に草がおいしげっている為、歩行時草がからまって歩きづらかった。
- 訓練なので徒歩で来ましたが、いざとなったら車を使う方がたくさんいると思います。

<防災意識>

- 今回の訓練であらためて非常用の準備をしたいと思います。
- 津波が来た地区とそうでない地区で避難訓練の参加者数に大きな差が出ております。
- 年々無関心の方が増しているようで心配です。大々的に広報も必要と思います。
- 近所又はとなり同士の声がかけにくい。普段のコミュニケーションが大切だとつくづく思われます。